

# エコアクション21

## 環境活動レポート

CO<sub>2</sub>を出さない生ゴミ処理システム トラッシュ

生ごみは土へ還そう！！



株式会社 ヨロズヤ

発行日

平成21年5月21日

# 1 環境理念

株式会社ヨロズやは廃棄物収集運搬業（一般廃棄物）及び環境機器の販売等の事業活動から発生する環境負荷を軽減する為に、全社員一丸となって循環型社会の推進に貢献することに努めます。

## 2 基本方針

株式会社ヨロズやは、事業活動である一般廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬において環境保全に配慮し継続的活動の改善の取り組みを行います。

### （１） 環境影響の低減と環境配慮活動への取り組み

- ①二酸化炭素排出量（電力及び燃料）の削減
- ②廃棄物排出量及び水の使用量削減
- ③グリーン商品購入の推奨

### （２） 環境関連法規制等の導守

環境関連の法規制等を導守し、法規制に対し安心感のある企業を目指します。

### （３） 環境コミュニケーションの積極的実施

社外においては環境活動レポートを公開し利害関係者とのより良いコミュニケーションを実践します。

社内においては全従業員にこの環境方針及び必要事項を同知し全員参加による取り組みを目指します。

平成19年 9月16日

株式会社ヨロズヤ

代表取締役社長 大野 研

### 3 事業の概要

(1) 事業所及び代表者名

株式会社ヨロズヤ

代表取締役社長 大野 研

(2) 法人設立年月日

1985年4月

(4) 資本金

1000万円

(5) 所在地

静岡県三島市平田151番地1号

(6) 責任者及び担当連絡先

環境管理責任者：大野 和子

担当：田邊 玲子

連絡先：TEL 055-972-7777

FAX 055-981-4411

E-mail [yoroz@yoroz.co.jp](mailto:yoroz@yoroz.co.jp)

(7) 事業の内容

一般廃棄物の収集運搬（清水町許可番号 第21号 三島市許可番号 第18309号）

産業廃棄物の収集運搬（第2201108248号）

機械工具商（三第1595号）

金属くず商（静三第580号）

解体業（第466号）

環境機器の販売

(8) 所有車

特殊車両 7台 (パッカー4台、ユニック1台、リフトゲート1台、深箱1台、)

貨物車 5台

軽乗用車 3台 乗用車 2台 重機 3台

(9) 事業規模

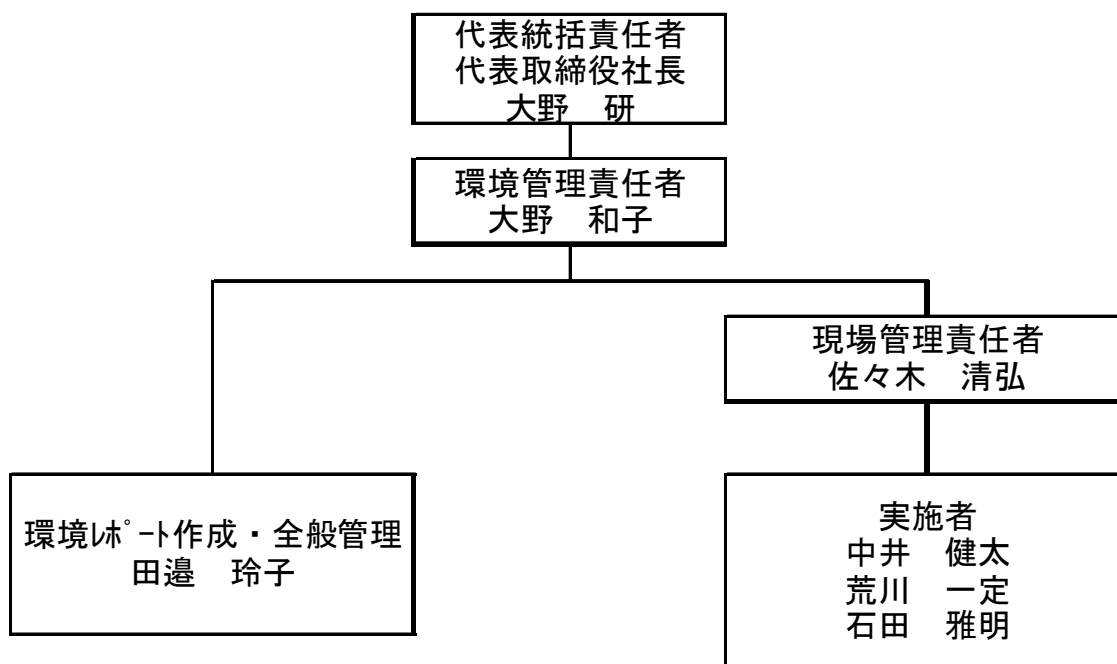
| 活動規模 | 単位             | 2006年  | 2007年  | 2008年  |
|------|----------------|--------|--------|--------|
| 処理量  | t              | 1241.7 | 1129.2 | 982.0  |
| 売上高  | 百万円            | 56     | 64     | 57     |
| 従業員  | 人              | 8      | 8      | 7      |
| 床面積  | m <sup>2</sup> | 341.17 | 341.17 | 247.17 |

(10) 廃棄物処理料金

廃棄物処理料金については、種類等の条件によって異なりますので、下記にお問い合わせ下さい。

・連絡先 受付担当 田邊  
電 話 055-972-7119

## 4 組織図



### ※役割

- 代表取締役社長 → 会社の環境経営システムの総責任者
  - ・ 環境方針を定める
  - ・ 環境管理責任者を任命
  - ・ 資源（人材、もの、資金）の用意
  - ・ 全体取組状況の評価と見直し
- 環境管理責任者 → 経営者の代わり、システム運用の総責任者
  - ・ 役割、権限を他の責任にかかわらず持つ
  - ・ システムの実績を経営者に報告
  - ・ 外部の苦情、要望等の窓口
- 現場管理責任者 → 現場のシステム運用責任者
  - ・ 現場の計画立案
  - ・ 社員教育の実施
  - ・ 実施状況の確認、記録
- 環境レポート作成、全般管理 → 環境管理責任者の補佐
  - ・ 全体計画の立案
  - ・ 文書の作成管理
  - ・ 一般教育の実施
  - ・ システム運用上の事務管理

## 5 年度環境目標と実績

### (1) 中期目標

二酸化炭素排出量(2010年までに6%削減)

|        | 単位     | 2008年度   | 2009年度   | 2010年度   |
|--------|--------|----------|----------|----------|
|        |        | 実績       | 目標(3%削減) | 目標(3%削減) |
| 購入電力   | kwh    | 8170     | 7924.9   | 7687.1   |
| 灯油     | ℓ      | 230      | 223.1    | 216.4    |
| 液化石油ガス | ℓ      | 18.2     | 17.6     | 17.07    |
| ガソリン   | ℓ      | 5262.25  | 5104.38  | 4951.24  |
| 軽油     | ℓ      | 14412.92 | 13980.53 | 13561.11 |
| 排出量実績値 | kg-CO2 | 53757.59 | 52144.86 | 50580.51 |

廃棄物排出量(2010年までに6%削減)

|         | 単位 | 2008年度 | 2009年度   | 2010年度   |
|---------|----|--------|----------|----------|
|         |    | 実績     | 目標(3%削減) | 目標(3%削減) |
| 新聞紙     | kg | 203    | 196.91   | 191      |
| 段ボール    | kg | 1.8    | 1.746    | 1.693    |
| その他の紙   | kg | 188    | 182.36   | 173.889  |
| かん      | kg | 11     | 10.67    | 10.349   |
| びん      | kg | 22.5   | 21.825   | 21.17    |
| ペットボトル  | kg | 5.6    | 5.432    | 5.269    |
| その他可燃ごみ | kg | 900    | 873      | 846.81   |
| 排出量実績値  | t  | 1.331  | 1.291    | 1.25     |

総排水量(2010年度までに6%削減)

|    | 単位       | 2008年度 | 2009年度   | 2010年度   |
|----|----------|--------|----------|----------|
|    |          | 実績     | 目標(3%削減) | 目標(3%削減) |
| 河川 | リットルメートル | 208    | 201.76   | 195.7    |

環境商品販売上台数(2010年度までに10台増加)

|                    | 単位 | 2008年度 | 2009年度   | 2010年度   |
|--------------------|----|--------|----------|----------|
|                    |    | 実績     | 目標(5台増加) | 目標(5台増加) |
| 生ごみ処理システム<br>トラッシュ | 台  | 23     | 28       | 33       |

## (2) 短期目標（2007年度～2008年度）及び実績と評価

### 二酸化炭素排出量

|        | 単位     | 2007年度    | 2007年度      | 評価 | 2008年度    | 2008年度    | 評価 |
|--------|--------|-----------|-------------|----|-----------|-----------|----|
|        |        | 目標(3%削減)  | 実績          |    | 目標(3%削減)  | 実績        |    |
| 購入電力   | kwh    | 12076     | 10638       | ○  | 11713     | 8170      | ○  |
| 灯油     | ℓ      | 727       | 425         | ○  | 705       | 230       | ○  |
| 液化石油ガス | ℓ      | 33        | 29.3        | ○  | 32        | 18.2      | ○  |
| ガソリン   | ℓ      | 5723      | 5472.41     | ○  | 5551      | 5262.25   | ○  |
| 軽油     | ℓ      | 14986     | 15499.7     | △  | 14536     | 14412.92  | ○  |
| 排出量実績値 | kg-CO2 | 59096.244 | 58549.74978 | ○  | 57323.356 | 53757.597 | ○  |

### 総排水量

|    | 単位       | 2007年度   | 2007年度 | 評価 | 2008年度   | 2008年度 | 評価 |
|----|----------|----------|--------|----|----------|--------|----|
|    |          | 目標(3%削減) | 実績     |    | 目標(3%削減) | 実績     |    |
| 河川 | リットルメートル | 388      | 293    | ○  | 376.36   | 208    | ○  |

|         | 単位 | 2007年度   | 2007年度 | 評価 | 2008年度   | 2008年度 | 評価 |
|---------|----|----------|--------|----|----------|--------|----|
|         |    | 目標(3%削減) | 実績     |    | 目標(3%削減) | 実績     |    |
| 新聞紙     | kg | 690      | 680    | ○  | 659.6    | 203    | ○  |
| 段ボール    | kg | 12       | 11.63  | ○  | 11.28    | 1.8    | ○  |
| その他の紙   | kg | 194      | 194    | ○  | 188.18   | 188    | ○  |
| かん      | kg | 16       | 14.55  | ○  | 14.11    | 11     | ○  |
| びん      | kg | 23       | 22     | ○  | 21.34    | 22.5   | ×  |
| ペットボトル  | kg | 5.8      | 5.7    | ○  | 5.52     | 5.6    | ×  |
| その他可燃ゴミ | kg | 931      | 930    | ○  | 902.1    | 900    | ○  |
| 排出量実績値  | t  | 1.871    | 1.857  | ○  | 1.802    | 1.331  | ○  |

### 環境商品販売上台数

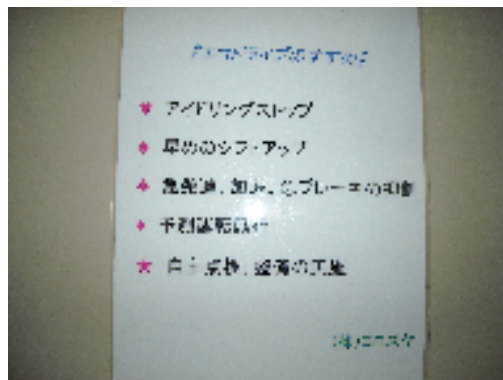
|                 | 単位 | 2007年度   | 2007年度 | 評価 | 2008年度   | 2008年度 | 評価 |
|-----------------|----|----------|--------|----|----------|--------|----|
|                 |    | 目標(5台増加) | 実績     |    | 目標(5台増加) | 実績     |    |
| 生ごみ処理システム トラッシュ | 台  | 20       | 21     | ○  | 26       | 23     | ×  |

## 6 主要な環境活動計画

### (1) 二酸化炭素排出の削減（省エネルギー）

#### ①自動車燃料の効率化 [担当 現場実施者 4名]

- ・アイドリングをしない。
- ・急発進、加速、急ブレーキをしない
- ・自主点検、整備の実施
- ・効率的な収集運搬ルートの計画と実施



#### ② 電力使用量の削減 [担当 田邊玲子]

- ・エアコン設置温度の管理と清掃（設置温度 夏：26±1度 冬：23±1度）  
（清掃 フィルターは1週間に1度）

冬



夏



- ・電気はこまめに消す。（昼食時は事務所部屋を消す。）

### (2) 紙（リサイクル） [担当 田邊玲子]

- ・メモ書きはコピーの裏を使用
- ・電子メールの活用



(3) 水使用量の削減（節水） [担当 田邊玲子]

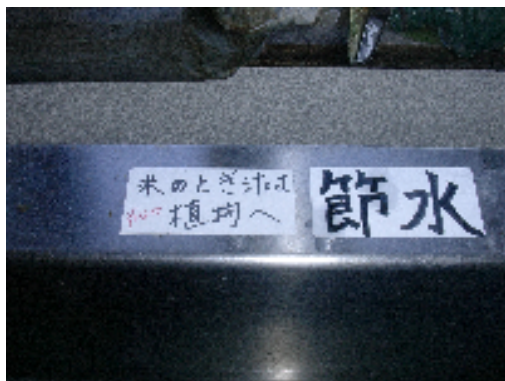
- ・洗濯水の節水（むだ水口のチェック）
- ・トイレ排水レバーの大小使い分け（札の掲示）



- ・環境にやさしい洗剤を使用（食器洗い用と洗濯用）



- ・米のとぎ汁は植物へ注ぐ



(4) グリーン購入の推奨 [担当 大野和子]

- ・備品等の新規購入に於いてグリーン購入を検討

(5) 環境機器販売の促進 [担当 大野研]

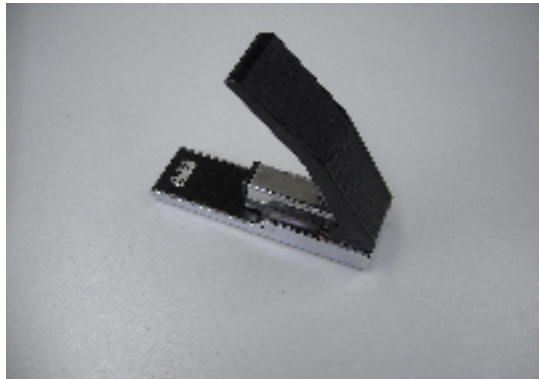
- ・地球温暖化防止対策としてのアピールを図る
- ・環境にやさしい食品リサイクル機器の販売促進に努める

(大分県竹田市給食センター 4 台設置)



(6) その他 [担当 田邊玲子]

- ・ホッチキスをなるべく使用しない (CLIPLESS の使用)



## 活動計画の結果と評価

| 削減目標 | 計画の項目        | 結果                                                     | 評価 |
|------|--------------|--------------------------------------------------------|----|
| 6%   | ガソリン使用量の削減   | 一人一人の意識の向上により月平均24ℓの削減ができました。                          | ○  |
|      | 電力使用量の削減     | 昼食時の消灯をこまめに実行した結果が削減につながりました。                          | ○  |
|      | 使用済み紙類のリサイクル | メモ帳を作成することにより使用率があがりました。                               | ○  |
|      | 水使用量の削減      | むだ水口のチェックの強化によりかなりの効果がでました。                            | ○  |
|      | グリーン購入の推奨    | 購入時は必ずチェックしました                                         | ○  |
|      | 環境機器の販売促進    | 販売台数の減少の裏には、石油高騰や不景気の影響がありました。                         | ×  |
|      | その他          | ホッチキスの使用をさけCLIPPLESSの使用率を上げることにより廃棄物を出さないよう環境負荷を軽減しました | ○  |

## 7 環境関連法規等の取りまとめ

| 評価者 | 承認者 | 作成者 |
|-----|-----|-----|
| 大野  | 大野  | 田邊  |

| 法規・条例・規制     | 規制詳細                                        | 遵守評価 |
|--------------|---------------------------------------------|------|
| 廃棄物処理法       | 廃棄物排出事業所との委託契約（契約の締結）                       | ○    |
|              | マニフェストの管理（D・E票の返却）                          | ○    |
|              | マニフェストの期間内返却（90日以内又は180日以内）                 | ○    |
|              | マニフェストの保管                                   | ○    |
|              | 投棄禁止（不法投棄を行わない）                             | ○    |
| 家電リサイクル法     | 指定家電の収集（テレビ〔液晶・プラズマ式含む〕・冷蔵庫・エアコン・洗濯機・衣類乾燥機） | ○    |
| PCリサイクル法     | OA機器の収集（パソコン・モニタ他）                          | ○    |
| 道路交通法        | 日常点検、定期点検の実施                                | ○    |
| 循環型社会形成推進基本法 | 3Rへの努力（廃棄物内、有用な物の循環的な利用を促進）                 | ○    |
| グリーン購入法      | 環境物品の購入（事業者の一般的責務）                          | ○    |
| 自動車リサイクル法    | 引取業者への引渡し（リサイクル料金の支払い）                      | ○    |
| 三島市条例        | 三島市内の一般廃棄物（事業系）の収集・運搬                       | ○    |
| 清水町条例        | 清水町内の一般廃棄物（事業系）の収集・運搬                       | ○    |
| 食品リサイクル法     | 食品廃棄物等の排出の抑制と資源としての有効利用の推進（販売上げの向上）         | ○    |

### （１）環境関連法規等の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、過去3年間違反はありませんでした。

### （２）違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟もありませんでした。

## 8 代表者による評価と見直し

前年度に比べ全体的に環境負荷を軽減出来たことは、社員一人一人の意識向上がこのような結果に繋がったと思います。特に購入電力の削減に社員が気を配っていました。

環境機器の販売促進として展示会への出展に力を注いでおります。行政の予算の関係等設置時期の大幅なズレが生じることもしばしばありますが、確実に販売台数を増やしてはおります。よって特に問題は無いと思われれます。来年度の目標は、二酸化炭素排出量計算電卓を導入し私たちが毎日の生活を快適に送ることでどんなにCO<sub>2</sub>を出して環境を汚染しているかを知ることと、ユーザーへの食品リサイクル法の強化を含み地球温暖化防止対策機器として商品販売や説明に励みたいと思います。



株式会社 ヨロズヤ

代表取締役 大野 研



### 生ごみ処理システム トラッシュ の説明

## 縄文、弥生に始まりずっと長い間生ごみは燃やさなかった

自然還元型業務用生ゴミ処理システムトラッシュは生ゴミは土へ還そうをテーマに造られた。

特徴は、

- ①ゴミ箱感覚なので生ゴミはポイと入れるだけ
- ②電気・ガスを一切使用しないので光熱費なし
- ③密閉式なので清潔・無臭。

土中埋設型なので安定した温度の中で微生物の働きと分解促進剤オールOK(悪臭や害虫防止)の投入により自然分解する。ランニングコストは月4,000円(オールOK)で済む。本体は特殊配合プラスチック材を使用しており、耐久性があり、半永久的に使用できる。小規模施設向けのトラッシュジュニアも販売中。離島や宿泊施設、福祉・教育施設、ゴルフ場、スーパー、キャンプ場、給食センター等々。

● 最近では、給食センター設置急増中です！！

## 環境上の緊急事態への想定と対応表

### 【緊急時対策】

想定される環境における緊急事態について、環境への影響を最小限に食い止め、内外への連絡を円滑にし、可能な範囲で事前にテストするとともに、定期的に（年1回以上）その訓練を行う。さらに、緊急事態の発生やテストの後、対応策が効果的であったかどうかを検証し、必要があれば改善を行う。

| 想定される緊急時の環境      | 準備       | 対応訓練等        |
|------------------|----------|--------------|
| 火災による車両の焼損※      | 火災の予防    | 引火性の高い廃棄物の管理 |
| 車両からの汚水の流出による汚染  | 廃棄物の水切り  | 顧客への協力依頼     |
| 車両・備品メンテナンス時の油漏出 | 専門業者への委託 | 業者による点検      |

※廃棄物収集運搬中に廃棄物からの出火による火災が想定される。

予防措置として、引火性の高い廃棄物を発見し、それを取り除くよう努める。

万一、運転中に火災発生の場合は、車両を路肩に止め直ちに最寄りの消防署に連絡するとともに運転手は消火作業を行う。消防署の連絡先は車内に表示しておく。